

# にこっと通信

nicotto tsu-sin!



にこっちゃん

2006.10.15

第15号

発行／  
ぐんまこどもの国児童会館

こどもの国に忍者屋敷が!!  
夏休み特別企画より



こどもの国の

## 食育月間

～楽しい食事は元気のもと～

ぐんまこどもの国児童会館では、11月を「食育月間」とし、料理をする大切さや楽しさをテーマに、大人も子どもも一緒に楽しく学べる様々な催事を開催します。

バターづくりに挑戦したり、自分だけのおちゃわんをつくったり、保護者向けの子育てセミナー「子どもの食事と栄養」などなど、盛りだくさん!

催し物は、10月からの事前募集のものもあるので、下記のお電話やホームページで確認してください。



プラネタリウム 企画投影

## 爆笑!!スターナイト・ライブ 2006

開催日 11月23日(木・祝)  
時間 昼の部15:00～16:00 夜の部18:00～19:00  
会場 スペースシアター 定員 180名(先着順)  
観覧料 無料

●10月24日(火)から事前申込ぐんまこどもの国児童会館までお電話ください。

昨年、大好評を博した爆笑トークが帰ってきました!!「星のお兄さん」で全国的に有名な解説員・田端英樹氏による、これまでの常識を打ち破る爆笑トーク&星空解説です。子どもはもちろん大人のの方も楽しめること間違いなし。(内容は主に小学生以上を対象)

田端英樹氏

ラフォーレ琵琶湖のホテルマン。毎週、爆笑ライブショーを行っている。歌手の山崎まさよし氏を始め多くの有名人も絶賛。

## ぐんまこどもの国 第15回 夢大賞 入選作品展

期間 11月19日(日)～12月3日(日)

会場 3階ギャラリー・第1研修室

ぐんまこどもの夢大賞は、絵画と童話の作品を毎年夏休み期間中に募集していますが、今年で15回を迎えました。これまで作品をかいけくださったみなさん、ありがとうございます。

そして今年もたくさんの夢あふれる作品を御応募いただきました。入選作品展では、最優秀賞、金賞、銀賞、銅賞、奨励賞に輝いた作品を展示します。子どもたちの自由で夢のある作品を、御家族で御覧ください。

## スペースシアター

●プラネタリウム番組

上映期間 12月10日(日)まで

### ■ 幼児番組

小さいお子様にも  
分かりやすく解説!

それいけ! アンパンマン

～星空をかせせ～

平日 14:30～

土・日・祝日 13:00～

### ■ 一般番組

子どもから大人まで楽しめます!

ののちゃんと星を見よう

土・日・祝日 14:30～

※「ののちゃんと星を見よう」番組中の季節の星座解説は、9月16日(土)から秋の星座に替わります。本編の内容は変わりません。

### 休館日

10月…2日(月)・10日(火)・16日(月)・23日(月)・30日(月)

11月…6日(月)・13日(月)・20日(月)・27日(月)

12月…4日(月)・11日(月)・18日(月)・25日(月)

年末年始…平成18年12月29日(金)～平成19年1月3日(水)



## ぐんまこどもの国児童会館

〒373-0054 群馬県太田市長手町480

TEL.0276(25)0055 FAX.0276(25)0059

URL <http://www.sunfield.ne.jp/kodomo01/>

## 子育てセミナー

# 子育てと絵本の読み聞かせ



秋も深まり、読書をするにも最適な季節になりました。9月15日の子育てセミナーでは「ほるぷ とちぎ」の読書アドバイザーであり、絵本子育て講演会講師の小林収さんをお招きし、子育てと絵本の読み聞かせの大切さについてお話しいただきました。（以下、セミナーより抜粋）

### ■ ものを考えなくなるワケがある

ある種類のゲームでは、物の破壊や人や怪獣などを倒すなどを、条件反射でおこないます。これは目や耳から入った情報が、脳に達せず背髄から直に手などに命令され行動をとるということで、全くものを考えていない状態です。

また、生物学的にも自分の同種を殺すという行為は、とても抵抗があることですが、戦場に向かう戦士は、敵を見たら瞬時に銃を発射できるように訓練します。子ども達はこれと同じようなことをゲームでやっているわけです。

テレビやビデオも、子ども達に想像する間を与えずに、お話しが次々に流れていきます。現実の世界でも、子ども達が衝動的に事件を起こしてしまうケースが後を絶ちません。長くゲームやビデオに係わってきた子ども達の気持ちには、人間らしさが作用しなくなってしまうのです。

### ■ 読み聞かせで子どもが感じ取る大切なこと

そういうわけで、ビデオやゲームから子どもをできるだけ遠ざけて欲しいのです。そして、その手段として一番手近で効果的な方法は、お母さんが自分の言葉で、感情で、やり方で、子どもに1日1分でも絵本を読んで聞かせることです。

例えば、3人兄弟だったら、3人それぞれに向かって絵本を読んであげます。この本はAちゃんに読んであげるからね、と。それでAちゃんは真剣に聞きますし、Aちゃんだけでなく、他の2人もちゃんと聞いています。次はBちゃん、今度はCちゃん……という具合に読むと、子どもはそれぞれ自分が大切にされているということを感じ取れます。自分はとても愛されている、と感じられることが、子どもにはとても大切なのです。

### ■ 気持ちを分かち合う心を育てる

読み聞かせでは、気持ちを分かち合うこともできます。

「くだもの」※1という絵本は、おいしそうに描かれたスイカやモモやバナナなどのが、次の頁では、皮をむき、実を切って、すぐにでも食べられる状態でお皿に盛ってあり「さあ、どうぞ」の文字があります。

この、2頁目の場面を子どもにむかって「さあ、どうぞ」と、差し出すと、おいしそうに食べる仕草をします。そして、それを、読み聞かせをするお母さんやお父さん、周りにいる人にも食べさせてくれます。子ども達は優しくされると、優しさをかえしてくれます。みんなで気持ちを分かち合おうとするのです。

### ■ 想像力を育てる

「いない いない ばあ」※2は、絵本の2場面をつかって色々な動物が「いない いない ばあ」をする絵本ですが、これを

読むと2、3割の子ども達が、前の絵から次の絵に移った時「あ、変わった！」といいます。実際、絵の動物達は「いない いない

ばあ」をするだけでなく、ひげや、耳の向きなどが変化しています。例えば猫の尻尾の位置が右から左へ移動したことに気がついた子どもはその理由を話してくれます。ある子は「『いない いない』と言いながら一回りしてから、『ばあ』と言ったから」と言い、別の子は「『いない いない』と言って、ぱっと飛んで『ばあ』としたから。」と言います。このように子どもの頭の中では、2枚の絵をつなぐ無数の絵ができあがっています。

子どもは絵本を繰り返し読むたびに発見をし、なぜそうなったか考えます。こうして想像力が育まれていきます。

### ■ 人を思いやる心を育てる

「さっちゃんのまほうのて」※3の主人公、幼稚園児のさっちゃんは、生まれつき片手の指がありません。この本には、友だちにそれを指摘されたさっちゃんの悲しい気持ちや家族の温かい励まし、そして、弟が生まれたことによって大きく成長する姿が描かれています。

小学1年生のある子どもは、どうしてお母さんがこの本を読んで泣くのか分かりませんでした。そこでお母さんは、その子の利き手をハンカチで巻き、さっちゃんの立場を経験させることで、さっちゃんの気持ちや、お母さんが泣くことの意味を教えました。

相手の立場や気持ちを考えることは、人に対する優しさ、思いやりの心にむずびつきます。

### ■ 自分らしく生きる力を身につける

このように絵本の読み聞かせは、子どもに内在する能力を引き出し心を育てます。

また、お話しを読んであげることによって、子ども達は、その絵や、お話の内容に集中することができます。

選び抜かれた言葉や美しい絵、お話にふれることによって、子ども達は、自分らしく自立して生きる力を身につけます。

ぜひ、良い絵本を選び子どもの成長をサポートしてあげてください。

※1「くだもの」

平山和子 さく／福音館書店

※2「いない いない ばあ」

松谷みよ子 ぶん／瀬川康夫 え／童心社

※3「さっちゃんのまほうのて」

たばたせいいち 先天性四肢障害児父母の会・のべあきこ、しざわさよこ 共同制作／偕成社



## こども相談室

## 子育て通信



**ぐ**んまこどもの国児童会館では、子どもの成長やしつけ等、子育てに関する様々な不安や悩みの相談をお受けしています。身近に相談できる人がいないなど、悩み事をひとりで抱えていませんか？専門の相談員が、よりよい解決を目指してお聞きします。（秘密は固く守られます）

お母さんだけでなく、子どもに関する相談であれば、どなたからの相談にも応じます。

また、小・中学生のみなさんも、学校のこと、友だちのこと、何でも気軽に相談してください。

### こども相談室

毎週 水・木・金曜日 9:30～17:00(受付は16:30まで)  
直接ご来館いただくか、お電話で  
TEL 0276-25-0055

## 新しい相談員が着任しました

さて、そのこども相談室ですが、8月から新しい相談員・富岡静子先生が着任しました。笑顔が素敵な、とても優しい先生です。



こども相談室を担当しております富岡でございます。

保育園・児童館にて、長年保育士として子育てに一所懸命なたくさんのお母さん方とお会いし、親の気持ちの分かる保育士でありたいと努めてまいりました。

この度、子育てに関する事の相談相手として、皆様のお手伝いのできる機会をいただきました。

今後も、相談者の立場になって、一緒に話し合い、考えながら少しでもお力になれる、アドバイスができるよう努力してまいりたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

## 群馬県の子育て相談窓口

群馬県の子育てに関する相談窓口です。こちららぜひ御利用ください。

### ぐんまこども相談センター

子どもに関するあらゆる相談や子育て支援情報の案内

■電話相談（24時間・年中無休）

なやみはやーよ  
☎0120-783-884（フリーダイヤル）  
＜携帯電話からは＞  
☎027-263-1100

### 児童相談所

■各児童相談所でも相談をお受けします。  
月～金曜日（祝日、年末年始を除く）  
8:30～17:15

◆中央児童相談所（前橋市野中町360-1）  
☎027-261-1000

・吾妻地域児童相談窓口  
（中之条保健福祉事務所内）  
☎0279-75-3303

・利根沼田地域児童相談窓口  
（沼田保健福祉事務所内）  
☎0278-23-2185

◆西部児童相談所（高崎市高松町6）  
☎027-322-2498

◆東部児童相談所（太田市西本町41-34）  
☎0276-31-3721

### 子ども救急相談室〔県庁医務課〕

子どもの急病時の医療機関のかかり方、家庭での対処方法についての相談

月～金曜日（祝日、年末年始を除く）  
8:30～22:00

☎#8000（プッシュホン回線）  
☎0279-52-4141

### 県助産師会地域母子支援センター 〔(社)群馬県助産師会〕

妊娠、出産、育児などの相談

月～金曜日（祝日、年末年始を除く）  
10:00～16:00  
☎0276-37-5660

### 安心・自信の相談でんわ 〔NPO法人エンパワメントぐんま〕

児童虐待、いじめなどの相談

月～木曜日（祝日、年末年始を除く）  
13:30～17:00  
☎027-350-3900

### 児童家庭支援センター

子育ての不安や悩みの相談

◆児童家庭支援ホーム希望館  
（高崎市大橋町210）

月～金曜日 9:00～18:00  
☎027-322-5622

◆こども家庭相談室  
（太田市熊野町7-15）  
月～金曜日 9:00～18:00  
☎0276-22-4754

### 家庭教育電話相談「よい子のダイヤル」 〔県生涯学習センター〕

家庭教育や子どもの問題などの相談

火～土曜日（祝日、休館日を除く）  
10:30～12:30  
13:30～15:30  
16:30～20:30  
☎027-224-4152

### 子ども教育支援センター 〔県総合教育センター〕

●子どもの発達、家庭における養育、保育所・幼稚園・学校等における保育・教育についての相談

☎0270-26-9200（相談専用）  
FAX 0270-20-1717（相談専用）

●いじめ電話相談

☎0120-889-756（フリーダイヤル）

月・火・水 9:00～17:00

水・金 9:00～20:00

第2・第4土曜日 9:00～12:00（祝日実施）  
（年末年始をのぞく）

※いじめ電話相談は、上記の時間以外は「ぐんまこども相談センター」（24時間・年中無休）へ転送されます。

### 県女性相談センター （配偶者暴力相談支援センター）

夫やパートナーからの暴力、人間関係や生活上のことで悩んでいる女性の相談など

月～金曜日 9:00～20:00

土・日・祝日 13:00～17:00

〔弁護士によるDV法律電話相談〕

水曜日 13:00～14:30

☎027-231-4488

（年末年始を除く）

※DV（ドメスティック・バイオレンス）…  
夫やパートナーが、妻や恋人に対して振  
るう暴力行為

### 民生委員・児童委員、主任児童委員

身近に相談できる人として、厚生労働大臣から委嘱された「民生委員・児童委員」がいます。

相談内容はどんなことでもかまいません。民生委員・児童委員は、相談者と行政機関などを結び役割を果たしています。

民生委員・児童委員のうち、児童福祉問題を専門に担当する「主任児童委員」もいます。

○問い合わせ先…市役所・町村役場

## ジュニアスタッフ始動!



昨年より、催しごとに子ども達の中からスタッフを募り、当館スタッフと一緒に活動を行ってききましたが、今年度から正式に、年1回の登録で年間を通じて活動する「ジュニアスタッフ」の活動を開始しました。

登録できるのは小学校4年生～高校生の子ども達（今年度の応募最高学年は中2でした。）で、この中から催しごとに希望を募り、催しの準備や運営に参加してもらいます。

記念すべきジュニアスタッフの初仕事は、夏休みの特別企画「真夏の忍者修行でござる」でした。8月5日から20日の2週間、多目的ホールに忍者屋敷が出現し、来館した子ども達を楽しませましたが、ジュニアスタッフはそれぞれ準備活動や、開催中の屋敷内で来館者を指導する忍者に扮するなどして大活躍。ちびっ子忍者の登場はお客様にも好評で、ジュニアスタッフも「ただ遊びに来るより、やり遂げた満足感も味わえて楽しさ倍増!」とのことでした。

実際に小学生が多いジュニアスタッフ達。時折飽きてしまっ、ちゃっかりおさぼりもしますが、それもご愛敬? 今後も小悪魔的に催しに登場しますので、皆様よろしくをお願いします。

来年は、中・高生の参加も多くなるといいなあ。

## 子育てサロン こどもの国

～太田子育て支援

ボランティアネットワーク～



9月から、太田子育てボランティアネットワークのみなさんと協力して「子育てサロン・こどもの国」を行っています。0才から4才児とその保護者を対象に、体操や読み聞かせなどを通じ、親子で楽しく、子ども同士でも、保護者同士でも

お友達をつくれます。

また、太田子育て支援ボランティアネットワークのスタッフは、子育ての心強い味方です。みんなで育児のあれこれや日頃のこと、悩みなど、いろいろなおしゃべりをして、リフレッシュしてみませんか。

● これからの開催予定 ●

日程：11月8日(水)

12月13日(水)

時間：10:30～11:30

会場：ぐんまこどもの国児童会館 3F第2研修室

対象：0～4才児とその保護者

参加費：無料

お問い合わせ：太田子育て支援ボランティアネットワーク

太田保健福祉事務所内 TEL0276-31-8241



## 紹介します

### 「スーパー駄菓子屋 あそびのひろば」

このコーナーは、県内の児童館を紹介します。  
楽しい行事や特色ある遊具などをお話していきます。

オープン日と時間（月、木曜日はお休み）

・火、水、金曜日 午後3時～6時

・土、日曜日 午後2時～6時

\* 冬時間もありますので、事前にお問い合わせください。

連絡先 0274-22-1147



「泥だんごのおっちゃん」こと藤岡市三波川ふるさと児童館あそびの学校の山崎茂先生が、駄菓子屋を始めたらしい、との情報を得て、早速取材に伺いました。

場所は、藤岡市内の商店街の一角、細長い路地のような空き地と空き家に「あそびのひろば」がありました。テント2張りにコマ回し用のベニヤ板やペーゴマの樽、卓球台が置いてあります。もちろん、泥だんごもできます。家の軒先には駄菓子屋があり、奥にはマンガを読んだり休憩できる板の間があります。

「子どもも大人もホットする居場所を!」を合言葉に作ったこの「あそびのひろば」。通学路でもあるので、ランドセルを背負った子ども達が「おっちゃん!!」と声をかけながら通り過ぎ、しばらくすると、自転車や親に連れられて、その子ども達がバラバラと集まってきます。手にはめいめい自分のバックが。その中には、マイペーゴマ、マイコマがたくさん。

平日は常連が20人位、土、日曜日には80人も来ることもあるそうです。その約95%が男子。女子の利用はごくわずかで、女子の利用開拓が課題とのこと。でも、遊びの様子を見ると、とてもワイルド!! ワイルドに遊んで、お腹が空くと駄菓子屋を頼張り、ごろりと寝そべりマンガを読む、そんな自由な空間がそこにはあります。

「昔の遊びを伝えるのが私達の方針。だから、ここで子ども達が遊んでいる姿を見ているだけで、感動する」と山崎先生。また、地域の皆さんも賛助会員になっていて、空き店舗が目立つ商店街に子ども達の声が響いていることを喜んでくれるそうです。ここが成功したら、各学校区にこんなあそび場を作りたいとのこと。

年齢も学校もまちまちで、やってることもバラバラですが、本当にのびのびと自由に遊び—でもそれを見守る大人の目もあり—学校や家庭とも違う、子どもにとって本当に居心地の良い場所でした。

## こどもの国無料貸出自転車のお知らせ

東武三枚橋駅前からぐんまこどもの国への来園者へ、  
自転車の無料貸出しを行っています。

設置場所：太田市鳥山下町642-3（三枚橋駅東側）

利用期間：4月～11月までの、土・日・祝日と

群馬県民の日(10/28)

※ただし、春休み期間は毎日

利用時間：9:00～17:00

(17:00までにかならず返納)

利用年齢：小学校4年生以上

※小学生は保護者の了解と、中学生以上は身分を証明できるものを確認させていただきます。



● 詳しくは、下記までご連絡ください ●

太田市役所 花と緑の推進課 TEL(直通)0276-47-1840

三枚橋無料貸出自転車管理事務所 TEL 0276-25-6160(貸出日のみ)

## 編集後記

秋です。児童会館ではでは、こども達が拾ったどんぐりの落とし物が増える季節。この忘れ物は、時折こっそり公園に戻してきます。おやまが恋しいって泣いてるからね。